

機械器具 32 医療用吸引器

吸引器用キャニスタ 一般医療機器 (34858000)

ヨックスディスポホープ用ライナー O(凝固剤なし)

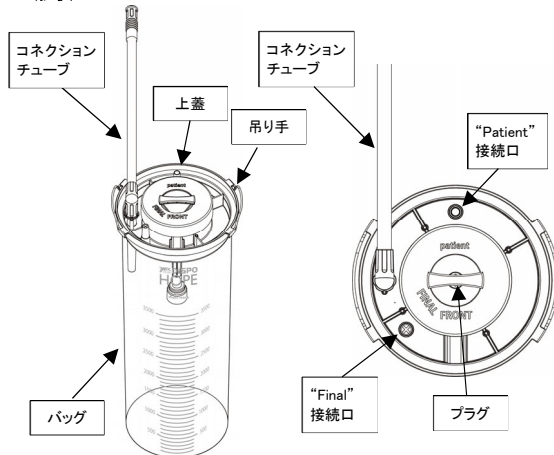
再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理】

1. 形状



	2.0L タイプ	3.5L タイプ
質量[g]	200	200
寸法[mm]	Φ160×267	Φ160×385

2. 性能

- 1) 使用可能なアウトレット吸引圧力: $-53.3 \text{ kPa} \sim -80 \text{ kPa}$
- 2) 以下の吸引量を超えるとフィルター作動により吸引が停止される。
2.0L タイプ : 1.8 L 以上
3.5L タイプ : 3.15 L 以上

3. 原理

真空吸引器からの吸引圧により、体液等の排液を吸い込み、ライナーに貯留させる。貯留された排液が満杯になると吸引が停止する。また、吸引終了後、凝固剤を投入することにより、排液が凝固される。

【使用目的又は効果】

本品は、単回使用であり、排液の回収のために真空吸引器とともに使用するキャニスタである。

【使用方法等】

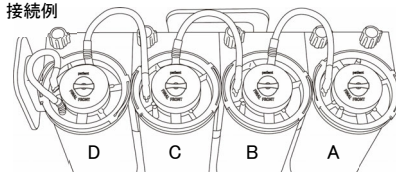
本品は、ヨックスディスポホープ S802(一般的名称: 真空吸引器、医療機器届出番号: 10B2X00014C00013)専用である。ヨックスディスポホープ S802(以下「吸引器」と記載する。)の添付文書をよく読んでから使用してください。

1. 使用前

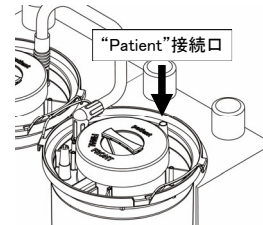
- 1) バッグを伸ばし、吸引器のキャニスターボトルへ差し込む。このとき上蓋の Front の刻印を正面に向くように調整する。
- 2) コネクションチューブを、隣接するライナーの "Patient" 接続口に

差し込み、使用する全てのライナーを連結する。連結の最終ライナーは、自身の "Final" 接続口にコネクションチューブを差し込む。

接続例



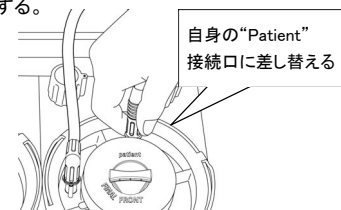
- 3) 吸引器のアダプターホースをアウトレットに、パシエントホースを "Patient" 接続口に接続する。



- 4) 吸引器のバルブを、メインバルブ、サブバルブの順で「OPEN」に切り替える。このとき、連結した全てのライナーが吸引器ボトルに沿って膨らみ、パシエントホース先端から吸引ができることを確認する。

2. 使用後

- 1) バルブを「CLOSE」に切り替え、吸引を停止する。
- 2) 以下の手順で凝固剤を投入する。
 - ① 吸引器メインバルブとサブバルブを「OPEN」に切り替える。
 - ② コネクションチューブを自身の "Patient" 接続口に差し替えてから、ライナーの凝固剤投入口のプラグを引き抜き、凝固剤(別売り)を投入する。

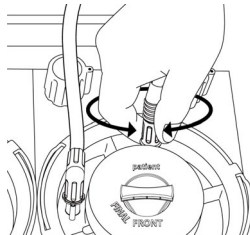


- ③ 投入後、プラグを凝固剤投入口にしっかり差し込む。
- 3) 吸引器バルブを「CLOSE」に切り替え、ライナーを吸引器のキャニスターボトルから抜き取る。排液が凝固したことを確認し廃棄する。

【使用上の注意】

1. 本品は、凝固剤が含まれていないため、別途用意する。
2. 使用前に本品を点検し、以下のような異常がみられないことを確認すること。また改造はしないこと。
 - 1) ライナー内にセット部品が落下している。
 - 2) コネクションチューブに折れくせがついている。
 - 3) その他、亀裂や損傷、変色、劣化、変形等がある。

3. ペイシエントホースは内径φ6mm以上を使用すること。
4. 連結したライナーには、手術中のミスト等の水分が付着し、排液が吸引されていなくても、フィルターが汚れることがあるため、一度使用したライナーは使用不可。
5. 本品をヨックスディスポホープ S802 以外の吸引器と組み合わせて使用しないこと。
6. ヨックスディスポホープ用の他のライナーを含め、他製品のライナーとは組み合わせて使用しないこと。
7. 一つのアウトレットにつき吸引器一台で使用する。分岐チューブ等を利用して、複数の吸引器を同時に使用しないこと。[適切な吸引圧が得られない。故障となる恐れもある]
8. 使用前に各接続部位を確認し、空気の漏れがなく接続されていること及び容易に抜けないことを確実にすること。
9. 吸引器のバルブ切り替え時は、各ホースから逆流する恐れがあるため、決してホース先を人に向けないこと。
10. アウトレットの吸引圧は【形状・構造及び原理】欄記載の範囲に収まるように調整すること。[不適切な吸引圧は粘膜の損傷や本品の破損につながるため]
11. 本品バッグに記載されている目盛はあくまで目安であるため、精密な排液量の測定には使わないこと。
12. 排液が目盛以上のとき、凝固剤が落ちないことがあるため目盛以上に排液を入れないこと。
13. フィルター作動による吸引停止後は、すみやかに吸引器バルブをCLOSEへ切り替えること。
14. コネクションチューブを抜くときは左右にねじり回しながら抜くこと。
[力を入れて抜くと、破損し排液が散乱する恐れがあるため]



15. 本品は滅菌および消毒を行わないこと。化学薬品等による清拭も行わないこと。
16. 感染を防ぐために、使用中および使用後の廃棄処理時には手袋、保護眼鏡等の保護具を着用すること。
17. 本品は吊り手をもって丁寧に扱うこと。[重さに耐えられず破損・落下し排液が散乱する恐れがあるため]
18. 使用後のライナーは感染性廃棄物として、適合する法規に従って廃棄すること。

*【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の条件

- 1) 水がかからず、結露しないこと。[本品のベントフィルターは濡れているとうまく作動しないため。]
- 2) 直射日光が当たる場所や高温・多湿の場所は避け、5～40℃で保管すること。
- 3) 圧力や衝撃が加わらないように以下に留意すること。
 - ① 本品梱包箱の上に物を置かないこと。
 - ② 本品梱包箱は3段までとし、4段以上は積まないこと。

2. 使用期間

上蓋に記載の製造日より3年間[自己認証(当社データ)による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社小池メディカル
電話：03-5662-6531